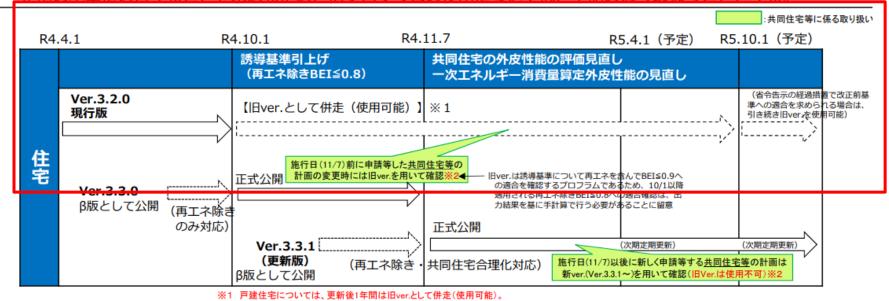
## 旧Ver3.2.0の今後の運用について

共同住宅に係る評価方法等の改正に伴う経過措置のうち、Ver3.2.0については今後以下の通り運用することとします。

## WEBプログラムの取扱いについて

10/27修正

- 基準改正に伴い、省工ネ計算に用いるWEBプログラムについて、改正後の基準に対応したVer3.3の運用を開始する。
- 共同住宅関係の省令・告示の経過措置において、施行日前に申請等した計画の変更時には、施行日以後であっても改 <u>正前の基準に適合することを求めるため、旧プログラムの使用については、下記の通り取扱うこととする。</u>



※2 温度差係数の見直しは共同住宅等(共同住宅、長屋及び複合建築物)において適用されるものであることから、戸建住宅についてはこの限りではない。

https://www.mlit.go.jp/common/001500330.pdf

## 【今後の運用】

- ①Ver3.2.0の公開期限を R10.3.31までとする
- ②その後は、個別対応方法により計算可能(省エネサポートセンターに問い合わせ頂くことで、 一時的にVer3.2.0の使用が可能)